

定例会議の開催状況

- 1 日時 令和8年2月4日（水）午後1時35分～午後4時50分
- 2 出席者 櫻井委員長、和田委員、逸見委員、山田委員、斎藤委員
本部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、
情報通信部長、警察学校長、首席監察官、組織犯罪対策本部長、警備
第一課長
説明補助者
警務課長、犯罪被害者支援室長、監察官室長、交通規制課長、交通聴
聞官、運転免許センターセンター長補佐
- 3 議題事項
 - (1) 犯罪被害者等給付金の裁定について
犯罪被害者支援室長から、「犯罪被害者等から公安委員会に対して、「犯罪被害者等給付金の支給等による犯罪被害者等の支援に関する法律」に基づき申請が行われたことから、給付金額を算定の上、給付したい。」旨の説明があり、審議の結果、原案どおり決定した。
 - (2) 運転免許証交付処分に係る審査請求の審理経過報告及び裁決について
監察官室長から、運転免許証交付処分に係る審査請求について、審理経過の報告があり、裁決した。
 - (3) 辞職承認処分取消請求控訴事件の処理方針について
監察官室長から、辞職承認処分取消請求控訴事件の処理方針について説明があり、審議の結果、処理方針を決定した。
 - (4) 公安委員会宛て文書への対応について
交通規制課長から、公安委員会宛てに届いた文書への対応について説明があり、審議の結果、対応を決定した。
 - (5) 運転免許関係の意見聴取等について
交通聴聞官から、運転免許取消対象事案18件について、事案内容及び意見聴取等結果の説明があり、審議の結果、取消し18件の行政処分を決定した。
- 4 報告事項
 - (1) 本部入庁証の変更について
警務部長から、本部入庁証の変更について、資料に基づき報告があった。
 - (2) 警察官採用試験の試験制度変更について
警務部長から、警察官採用試験の試験制度変更について、資料に基づき報告があった。

委員から、「新たに導入した「SPI3」等の効果を多角的に検証し、優秀な人材の確保につなげていただきたい。」旨の発言があった。

委員から、「論文、作文試験はオンライン等での提出が可能となるが、生成AI等により作成されないよう、対策が必要だと思う。」旨の発言があった。

委員から、「論文、作文試験については、第2次試験において適切に評価していただきたい。」旨の発言があった。

委員から、「試験制度変更後も不正防止対策を適切に講じ、採用試験における選考の公平性が確保されるよう努めていただきたい。」旨の発言があった。

(3) 令和8年度組織・定員見直しについて

警務課長から、「警察庁から示された警戒の空白を生じさせないための組織運営の指針等を踏まえ、県警察として組織全体の最適化のため、各部門を調整し必要な人員を重点化項目等に再配置したほか、本県において、誤認逮捕事案が2年連続で発生したことを受け、再発防止策として刑事総務課に適正捜査指導官を設置、刑事部各事件主管課に適正指導係を設置し適正捜査の推進を図るなど、令和8年度の組織・定員見直しを行った。」旨の報告があった。

(4) 「新潟県警察の将来展望～組織の改革・改善に向けて」について

警務部長から、「新潟県警察の将来展望～組織の改革・改善に向けて」について報告があった。

(5) 令和7年度第3四半期（10月～12月）の監察実施結果について

首席監察官から、令和7年度第3四半期（10月～12月）の監察実施結果について、資料に基づき報告があった。

委員から、「指示事項を徹底させるには、単に伝えるだけでなく、誰が、どのような方法で伝えるかといった、伝え方の工夫が必要である。」旨の発言があった。

委員から、「拳銃及び無線機の保管管理について指導事項にあげられているが、拳銃と無線機は厳格な取扱いが求められているため、厳正に対処し、適正な保管管理を徹底していただきたい。」旨の発言があった。

(6) 内部公益通報の受理について

首席監察官から、内部公益通報の受理について報告があった。

(7) 令和7年10月から12月までの監督上の措置の実施状況について

監察官室長から、令和7年10月から12月までの監督上の措置の実施状況について報告があった。

- (8) 医療機関・中小企業向けセキュリティインシデント対応机上演習について
生活安全部長から、医療機関・中小企業向けセキュリティインシデント対応机上演習について、資料に基づき報告があった。

委員から、「セキュリティインシデントに対し危機感を持っていない企業等も少なくないと思われることから、この取組は、企業等に被害拡大防止のため広くサイバーセキュリティに関して普及啓発ができる良い機会だと思う。」旨の発言があった。

- (9) 令和7年の刑法犯認知件数等について（確定値）
刑事部長から、令和7年の刑法犯認知件数等の確定値について、資料に基づき報告があった。

- (10) SNS型投資詐欺未遂事件被疑者の検挙について
組織犯罪対策本部長から、SNS型投資詐欺未遂事件被疑者の検挙について、資料に基づき報告があった。

- (11) 「アルビレックス新潟」と協力した交通安全標語の募集について
交通部長から、「アルビレックス新潟」と協力した交通安全標語の募集について、資料に基づき報告があった。

委員から、「交通情報板の標語はよく目にしており、SNS上でも掲示板の標語を撮影した写真等が拡散されるなど関心が寄せられていることから、今後もこの取組を広く継続していただきたい。」旨の発言があった。

5 報告事項

- (1) 積雪等への警戒について
本部長から、「連日の大雪により様々な事故が発生している。県等関係機関と協力して雪害対策に取り組んでまいりたい。」旨の発言があった。